令和７年度兵庫教育大学教員研修プログラムシラバス

講習ID	25048
講習名	造形の本質と科学　―塊の構築、具象、素描、美術解剖学、美術科教育をテーマとして―
講習活用区分	○ 自主研修　○ 中堅教諭等資質向上研修（兵庫県、神戸市、堺市） ○ 兵庫県15年研・20年研等、神戸市アドバンス教員研修
実施日時	令和7年7月25日(金)　10:00～17:00　**振替対応**　有
募集人数	20人　**最小開講人数**　1人
実施形態・会場	対面型 神戸キャンパス　**教　室**　未定
対象校種	保育士　幼稚園教諭　小学校教諭 ○ 中学校教諭　教科指定：有　美術　○ 高等学校教諭　教科指定：有　美術 特別支援学校教諭　養護教諭　栄養教諭　その他対象：○ 教員養成系大学若手教員
対象職位	○ 若手　○ 中堅　○ ベテラン　学校管理職　トップリーダー
担当講師	講師１　氏名：　前芝　武史　所属：　兵庫教育大学 講師２　氏名：　所属： 講師３　氏名：　所属：
到達目標	兎角、感性面ばかりが強調される美術、造形、美術科教育。この世界にも、悟性（事象の本質理解）、理性（推論思考）というものがあり、科学や理法・原理といったものがある。そうした内容を塊（マッスの構築）、具象、素描、美術解剖学、美術科教育学等をキーワードに、多面的理解や技能・教育力向上につなげる。
講習目的・内容	担当の前芝は「塊の構築を主軸とした具象彫刻や素描の制作研究と、美術解剖学、彫塑教育論の一体的研究」を行っています。 元・筑波大学附属桐が丘特別支援学校高等部教諭ですが、着任1年目の実践「肢体不自由養護学校における彫塑教育」が、美術科教育学会年度最高賞他、大学でも「全くの初心者を半年の指導で日展へ」をテーマとした教育でこれまで10名以上を日展入選に導いています。これらのエッセンスを凝縮した内容です。 ○ 探究活動を含む　　省察を含む

講習計画

【時間】			【内容】
10:00	～	10:10	オリエンテーション
10:10	～	10:30	素描（手のスケッチ）
10:30	～	12:00	講義（造形の本質・造形原理）
13:00	～	14:30	素描・粘土による演習
14:30	～	16:00	講義（造形過程・造形理法・美術解剖学・美術教育学）
16:00	～	16:30	質疑応答
16:30	～	16:50	片付け
16:50	～	17:00	アンケート

受講者の方へ	・各会場の空調につきまして、当日の気温等に応じて調整しておりますが、会場によっては、どうしても吹き出し口とその他の場所で温度差が出てしまいます。講習当日は体温調節のしやすい服装でお越しください。 ・参加者の方は、汚れてもよい恰好でお越し下さい。筆記用具、クッロキー帳（ノートなどでも可）・彫塑箆（100円均一等で購入、もしくはバターナイフ）をご持参ください。 ・昼休みは12：00～13:00です。その他休憩は適宜指示致します。
そ の 他	・本講習は地域センター事業の一環として無償で行います。